

札幌北ロータリークラブ会報



世界に希望を生み出そう
2023-24RIテーマ

2023-24年度スローガン

「親睦・つながりを大切に地域とともに未来を創る」

2024年4月1日(月)12:30 第2323回例会

本日のプログラム

米山梅吉記念館 運営委員
長泉RC 小原 秀樹 様 卓話

会員誕生日祝

おりません

入会記念日祝

4/1 赤木道子 会員

♪「奉仕の理想」



米山奨学生カウンセラー
真室 潤一 会員

前回例会記録 2322回 3月11日(月)12:30

- 【司 会】 姫野 芳安 会長
【ビジター】 高橋毅典 様、辻野浩 様、
森田利幸 様、泉亭英徳 様 (当別RCの皆様4名)
【ゲスト】 代書芸 様(米山記念奨学生)

3/11 出席報告

会員数	出席	欠席
35	21	12
除外	%	
2	64	

会長報告

- 当別 RC 会長エレクト 高橋様より一言頂戴致しました。
- 本日 3/11 は東日本大震災から 13 年です。



高橋毅典 様



辻野浩 様



森田利幸 様



泉亭英徳 様



委員会報告

特にございませんでした。



ニコニコBOX

- ☺ 出村知佳子会員：代ちゃん、ご卒業おめでとうございます！これから益々のご活躍を楽しみにしています。
- ☺ 藤城英明会員：3月6日に初孫が生まれました。かわいいものですね。しばらくの間ニコニコです。
- ☺ 真室潤一会員：代ちゃん、ついに最後の例会になりましたね。早いもので、カウンセラーをさせ

て頂き、2年の月日が経ちました。頼りないカウンセラーだったと思いますが、2年間共に学べた事に感謝致します。ありがとうございました。寂しい気持ちでいっぱいですが、新しい門出にニコニコします。

☺ 佐々木仕会員：あれから13年ですね。津波の映像を今でも鮮明に思い出します。我々は何が出来て何が出来なかったんでしょうね。ふと考える3月11日です。昨日は犬ぞり連盟の林会長をニュースで見えてニヤニヤしてました。

☺ 中村越子会員：今日は米山奨学生の代くんの最後の卓話、楽しみにしています。代くんの輝かしい未来にニコニコします。

☺ 谷口昭博会員：昨日、石狩市厚田にて開催されました、日本犬ぞり連盟主催の犬ぞり大会体験コースに、息子と参加させて頂きました。初めて見る犬たちのモチベーションの高さに感動致しました。大変に貴重な経験をさせて頂きました、連盟会長林様、有難う御座いました。来年も参加させて頂きます。そして、誕生日祝いを有難う御座いました。ニコニコです。

☺ 川内玄太会員：先週、全国から70名以上の大視察団が、弊社モデルハウスの見学に来て、藤城会員と一緒に講演をさせて頂きました。少しでも皆様のためになればニコニコです。本日の代書芸さんの卓話、楽しみです。



「外国人日本語学習者における
省略表現と日本語教育への示唆」

米山記念奨学生 代書芸さん

【研究背景】

省略表現とは、林（2010:23）によれば、「日常会話の中で意識的あるいは無意識に、会話の中の情報を明言せず、主語、述語、目的語、連体修飾語、連用修飾語等が省略された表現」と定義されている。多くの言語の中で、日本語は、省略表現が非常に顕著に使用される。実際、筆者は留学後に日本人とのコミュニケーションを通して、日本人が多用する省略表現の理解に苦労した。例えば、SNSでよく観察される「了解」を意味する「りよ」あるいは「り」などの使用は、中国での学習現場では全く取り扱われていないもので、戸惑いも多かった。また、日本語は、「高コンテクスト」の言語であり、状況に依存した文脈で、省略表現が多用されると、外国人日本語学習者には、日本語習得のハードルがより高く感じられた。

【研究動機】

外国人日本語学習者にとって、外国語を身に付けることは、理解だけでなく、運用面がより重要視される。例えば、実際の日本語母語話者とのコミュニケーションにおいて、省略表現を理解・運用できなければ、コミュニケーション障害を引き起こすことになる。文法重視・書き言葉重視という偏った教育理念によって、正しい文章でもコミュニケーションにおいて「場違い」と評価されるような運用面での誤用例が数多く観察されるので、教育現場における省略表現の習得も運用力向上にとっては必要であると言える。

短縮語としての省略は、教室の内外での学習現場でいったん学習すれば、以後は「知識」として定着していくことが期待できる。しかし、文法、特に、文脈による省略の習得と運用は、外国人日本語学習者にとって難しいと言われている。

本研究では、日本人母語話者と外国人日本語学習者間に観察される省略表現への理解と運用の異同に関して、主に、文法や文脈による省略に焦点を当てて、省略の生じる位置による分類、主語・目的語・補語などの文法項目による省略の可能性による分類をしたうえで、談話の中でのやりとりで、日本人母語話者と外国人日本語学習者において、それぞれどの程度の省略が文脈の成立を支えるかに関する省略表現運用の特徴を検証する。

【研究目的】

省略は、元来、「復元可能性 (recoverability)」という概念で説明できるとされるが、本研究では、文法レベルの省略に加えて、語用論レベルの省略例、特に、日本語学習者と日本人母語話者の SNS における省略表現を分析の対象とし、使用される省略表現の構造・機能における相違点を明らかにしたうえで、その知見を日本語教育で応用可能かを検証することを目的とする。(具体的には、①教育資源の開発、②ネイティブモデルの模倣、③文脈重視の教育という 3 点において、日本語教育現場での応用ができると考えられる。)

【先行研究の整理】

従来から、日本語における省略表現については、統語論、意味論、語用論などの観点から、盛んに議論が交わされてきた。古くは、山田(1936)は、「省略」という簡略化された形式により、キーワードを残して他を省略することで、文が絞り込まれ、インパクトが強化されるとして、「省略」の目的や動機を分析している。また、三上(1960)は、主題文の分析を通して、日本語には連続した文で主題が省略される現象があることを指摘し、書き言葉と話し言葉の省略表現の違いも考察している。

日本語のコミュニケーションにおける省略表現について、舘(2015:43)は、省略表現は「人間関係がぎくしゃくすることを避ける」という配慮とポライトネス理論とも関連することを指摘し、省略表現の談話における役割について考察している。山口(2003:86)は、「対人関係」が日本語において大きな文脈指標であり、「省略された指示対象や話の内容・意図等を適切に理解するためには、話者の側で話者と文脈を共有することが必須である。もし、そうしたコミュニケーションの前提が満たされないのであれば、例え日本語を母語として共有する者の間であっても、聞き手の側に過度な認知的負担を負わせることから発生するコミュニケーションの障害は避けられない問題であろう。」と指摘している。また、林(2015)は、省略表現の文化的背景について、日本人の言語心理や日本的な認知方法と緊密な関係性を持ち、日本語の省略表現の多様性を映し出していると論じている。さらに、従来の省略表現への考察は主に「経済性」の側面に重点が置かれていたが、北林(2001)は、英語を対象に、「話し手の選択」という視点から省略可能な条件などを考察している。しかし、今までの先行研究は、主に、母語話者への考察が多く、日本語学習者の省略表現の実態については、未解明のままである。つまり、日本語学習者の省略表現には文法的・語用論的にどのような特徴があるのか、日本語母語話者の省略表現

とはどのような共通点や相違点があるのか、日本語教育現場では省略表現をいかに教授するのかといった問題が手つかずのまま残されている。

【研究方法】

本研究は、以下の手順で進める。

まず、省略表現に関するコーパスの構築である。具体的には、日本の大学に在籍する 20 代の日本人母語話者の学生と 20 代の中国人留学生の SNS における省略表現を収集する。日本人母語話者と中国人留学生の同意を得たうえで、インターネット（掲示板、Twitter、Facebook、LINE などのソーシャルネットワーク）での中国人留学生と日本語母語話者の大学生の投稿を収集し、中国人日本語学習者の会話における省略表現の独自のコーパスを作成する。

次に、統語論の視点から、省略を許さない要素や省略できる要素などの統語構造、省略の文法性、省略の構造規則の解析、文法的な役割について、つまり、どのような単語やフレーズをどのような形で省略できるか、各々の省略表現がどのような文法的な役割を果たすことになるのかなどについて分析する。または、語用論の視点から、言語的省略と異文化間コミュニケーションや、談話において省略によって生じる相手との摩擦を避けるといった省略表現の語用論的な役割や機能、中国人日本語学習者による省略表現の語用論的な誤用などについて考察する。

本研究では、収集された省略表現を下記の基準で分類する：

1) 文中の省略

① 主語（主題）の省略

例 1) なんとなく（私は）違和感を感じる。

② 助詞の省略

例 2) 早速、名前（を）考えなくちゃな／近いから、公園（を）通ろうか。

③ 目的語の省略

例 3) （さっきの方を）存じません

2) 文末の省略

例 4) A：とにかく、たべたいなあ。

B：何を（…）。 / じゃ、電話してみたら（…）。

例 5) A：どうして、遅刻したの。

B：交通渋滞に巻き込まれたから（…）

これらの省略表現には、文法や文脈などで共通認識になっている部分の省略だけでなく、相手との摩擦を避けるための語用論的な省略も含まれている。上記の例 5 の中で、「交通渋滞に巻き込まれたから（…）」の「から」で終わる言いさし文は、相手との摩擦を避けるために、明言をせずすませようとして省略表現を使っていると解釈できる。

以上の基準により、日本語学習者および日本語母語話者の SNS 上の会話に見られる省略表現を分類し、それぞれの使用頻度、実現条件、省略表現の自然度などを分析する。そして、これらの内容を総合的に検討し、日本語学習者の省略表現の特徴について考察する。

最後に、日本語教育の視点から、日本語学習者の語用能力向上の教育実践の課題とあり方を検討する。具体的には、以下の 3 つの新たな教育実践の方法を提案する。

①教育資源の開発：日本語学習者が SNS 上での省略表現を学ぶための教材や学習リソースを開発する。例えば、省略表現を含んだ日本語母語話者の投稿や会話のサンプルを収集し、学習者が実践的な文脈で学ぶ機会を提供する。

②ネイティブモデルの模倣：学習者には、日本語母語話者の SNS 上の省略表現を模倣する機会を提供する。また、ネイティブスピーカーの投稿や会話を実際に参考にし、学習者が自然な省略表現の使用を身につけることを支援する。

③文脈重視の教育：日本語学習者に対して、日常会話や SNS 上の省略表現の使用における文脈理解の重要性を教える。文脈を理解するための練習や演習を通じて、学習者が省略表現を正確に使用し、適切なコミュニケーションができるようサポートする。

この教育方法の実効性については、中国の日本語を教える塾で、現地教員の協力を得て検証する。具体的には、従来のやり方で学ぶクラスと研究成果を活かした省略表現の教材を利用して実践的に学ぶクラスに分け、それら 2 つのクラスの学生に省略表現を教え、最終的に学生の省略表現の理解力と運用力をテストすることで、省略表現の教材の実効性を検討する。

【期待される成果】

上記の調査方法による結果として、日本語学習者の SNS における省略表現の特徴として、以下のような点が想定される。まず、日本語母語話者に比べ、中国人日本語学習者は、文法レベルの省略表現を語用論的レベルの省略表現をより多用するが、文法的な誤用が多い一方で、語用論的省略表現を無意識に使用しているケースが多いと想定される。また、使用頻度から見れば、文中の省略に比べ、文末省略が日本語学習者にとって難易度が低いので、使用頻度や自然度も高いと考えられる。これらの仮説が正しいかどうかを実際に検証し、それを踏まえてさらに細かく分析することで、日本語学習者の省略表現の特徴と運用上の問題について新たな知見が得られることが期待される。

参考文献：

- 北林利治．(2001)『英語における省略現象』東京：英宝社．
林翠芳．(2015)「日本語に見られる省略現象とその文化背景に関する一考察—中国語と関連して—」『高知大学留学生教育』9, pp.23-36.
三上章．(1960)『象は鼻が長い』くろしお出版社．
館清隆．(2015)「省略現象に関する機能的考察」『福井大学教育地域科学部紀要』5, pp.35-44.
山口律子．(2003)「日本語の省略現象とコミュニケーションにおける問題」『経営・情報研究』7, pp.83-87.
山田孝雄．(1936)『日本文法学概論』東京：宝文館．

原稿のまま掲載

2/26 メインプログラム



「新会員卓話」 藏重 健人 会員

今日は新会員卓話という機会を仰せつかりまして、わたくしの会社と仕事についてご説明させていただきます。

北ロータリーでは華麗にタクトを振っておりますわたくしではございますが、実は不動産業を営んでおります。昨年独立をいたしまして、従業員入れてわずか3名の小さな会社でございます。ですので、会社の話からではなく、まずはわたくしのプロフィールからご説明いたします。

【自分のプロフィール】

1984年8月15日生まれ(39) しし座・ねずみ年
札幌市中央区で生まれで、西線16条に実家がございます。伏見小学校→伏見中学校→藻岩高校が最終学歴でございます。小学校ではサッカー、中学校ではバスケット、高校では陸上3000mSC(障害)をやっておりました。

その後、大学をめざし浪人をして受からず。司法書士を目指し受からず。3年が経過しましたが受からず…ふわふわと漂う5年間を経て、23歳で最初の就職先東建コーポレーション管理部に就職。こちらは自社施工マンションの管理業務を担当しておりました。電球が切れたですとか、隣がうるさいですとか、このような対応業務を行っておりました。入社3年後に岩手県盛岡に転勤後、ちょうど東日本大震災を経験。3.11の当日、岩手県の現場におりました。約8年の勤務の末、30歳の年で一度面接を受け、落とされた住友不動産販売就職。手前味噌な話ではございますが、一度落とされた悔しさもあり、入社2年目にて北海道及び全国中途入社地方部門トップセールスとなるなど、住友不動産販売からは一定の評価をうけておりました。

当時勤めた会社の役員の紹介にて札幌北ロータリークラブ林里紅会員と出会い、また、その林会員の紹介にて若狭会員と出会い、お二方には公私ともども大変お世話になるとともに、気が付けば札幌北ロータリーに所属し専属タクト係として現在に至る経緯となりました。

趣味は登山、スキー、スノーボード、旅行、ゲームなど幅広く、インドア・アウトドア関わらず、好奇心の赴くままという感じでございます。

余談ではございますが、今年挑戦したいことはスカイダイビングです。

【当社について】

当社についてご説明させていただきます。

当社は中之島2条10丁目の古いアパートの一室を改装して立ち上げた、小さな会社でございます。中の島ショッピングストアという、以前祖父が保有し、運営をしておりました店舗の2階にて営業をしております。私を含め従業員は3名の会社でございますが、他の不動産会社と少し違うのは「不動産取引に関することをなんでもやる」ということです。

文字通りなんでもやります。一般的な土地・戸建取引から投資・リート・ホテルの売却など、国内外問わず独自のルートにて情報の仕入れ販売を手掛けております。

また、資産形成のお手伝い・会社売買等の斡旋など、小さな会社だからできる、小回りの利く営業を行っております。

昨年5月に起業し、1月31日で初年度を締めくくらせていただきましたが、おかげさまで不動産の取扱高は約52.2億。当然そのすべての取扱高について法定手数料を頂戴しているわけではございませんが、当社にて約40件程取引を行いました。その内、海外の方との取引が6件、収益物件やホテル一棟・ニセコの土地などの取引を行わせていただきました。

成約件数こそ6件になりますが、相談件数で言えば海外の方のみで50件近くに及びました。

金額の大きい話でも小さな話でも同じように一生懸命お仕事をさせていただいております。望来の100万円の土地の販売や白糠町の土地、滋賀県に分譲マンションなど、金額・規模・背景に関わらず、どんな不動産の悩みにも精一杯対応させていただいております。



3/23,3/24について

3/23 に PETS / 財団・米山セミナー、3/24 に地区研修・協議会が行われました。次年度のための大切な研修を、皆様のご協力のもと無事成功させることができました。お手伝い頂きました会員の皆様、ありがとうございました。

会務報告

①次週、次次週と、法定休日並びに PETS、地区研修・協議会のため例会はお休みとなります。よって、次回例会は 4 月 1 日となりますのでお間違えのないようお願いいたします。②メインプログラムは川内米山委員長の企画で、米山梅吉記念館運営委員を歴任された 長泉ロータリークラブ 小原秀樹会員の ZOOM 卓話です。③4 月より会場が 1 階のキャッスルに戻ります。こちらもお間違えのないようお気を付けてください。

北クラブ情報

例会日 毎週月曜日 12:30 **例会場** グランドメルキュール札幌大通公園



札幌北RCホームページ

<http://www.sapporo-north.jp/>

- * 4月 8日(月) 出村知佳子 会員 卓話
- * 4月 15日(月) **【夜間】第1回次年度クラブ協議会**
- * 4月 22日(月) 新会員卓話(予定)
- * 4月 29日(月) **休会(昭和の日の週のため)**

他クラブ予定表

4/2日(火)

札幌西	ロータリーソングを唄おう!
はまなす	PETS・IM 報告
札幌清田	例会なし
大通公園	ほっとパーティー

3日(水)

モーニング	3/30(土)へ繰上移動例会「IM」
札幌	休会(理事会裁量) ※受付あり
真駒内	会員卓話「奉仕の心を考える」
新札幌	通常例会

4日(木)

札幌東	最近の日台関係と地方交流
札幌西北	ふるさと納税のクレカ活用

5日(金)

札幌幌南	定例会
------	-----

6日(土)

札幌手稲	札幌手稲ロータリークラブの未来について
------	---------------------

8日(月)

札幌南	移動夜間例会 ※受付あり
-----	--------------

※予定は変更になる可能性があります。また、ビジターで他クラブへ行かれる際はご連絡が必要な場合があります。※